【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第４区分
【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2000-187826(P2000-187826A)
【公開日】平成12年7月4日(2000.7.4)
【出願番号】特願平10-361708
【国際特許分類第７版】
　Ｇ１１Ｂ　5/70
　Ｇ１１Ｂ　5/706
　Ｇ１１Ｂ　5/842
【ＦＩ】
　Ｇ１１Ｂ　5/70
　Ｇ１１Ｂ　5/706
　Ｇ１１Ｂ　5/842　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成17年3月10日(2005.3.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
積層アモルファスヘッドを備える記録及び／又は再生装置に使用されるとともに、非磁性支持体上に少なくとも磁性粉末、結合剤、研磨剤、潤滑剤及び有機溶剤よりなる磁性塗料が塗布されて磁性層が形成される磁気記録媒体において、
上記磁性塗料は、上記研磨剤が他の磁性塗料成分とは別に上記結合剤及び上記有機溶剤とともに混合分散されてなる研磨剤スラリーと、他の磁性塗料成分が上記結合剤及び上記有機溶剤中とともに混合分散されてなる磁性粉末分散物とを混合して調製され、
上記磁性層は、ｎ－ヘキサンにより抽出される脂肪酸エステル類の量が２０ｍｇ／m^2～１３０ｍｇ／m^2あることを特徴とする磁気記録媒体。
【請求項２】
上記強磁性粉末は、飽和磁化σｓ＝１００Ａm^2／ｋｇ～２００Ａm^2／ｋｇ、抗磁力Ｈｃ＝８８ＫＡ／ｍ～１２７ＫＡ／ｍ、ＢＥＴ法によって測定される比表面積が２５m^2／ｇ～８０m^2／ｇであることを特徴とする請求項１に記載の磁気記録媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３４】
一方、上述した非磁性支持体に塗布される磁性塗料に含有される強磁性粉末としては、飽和磁化σｓ＝１００Ａm^2／ｋｇ～２００Ａm^2／ｋｇ、抗磁力Ｈｃ＝８８ＫＡ／ｍ～１２７ＫＡ／ｍ、ＢＥＴ法によって測定される比表面積が２５m^2／ｇ～８０m^2／ｇのものが使用され、具体的には、γ－ＦｅＯ$_x$（ｘ＝１．３３～１．５），Ｃｏ変性γ－ＦｅＯ$_x$（ｘ＝１．３３～１．５），Ｆｅ、ＮｉまたはＣｏを主成分（７５％以上）とする強磁性合金，バリウムフェライト，ストロンチウムフェライト等の公知の強磁性材料が使用できる。また、強磁性粉末には所定の原子以外に、Ａｌ，Ｓｉ，Ｓ，Ｓｃ，Ｔｉ，Ｖ，

Ｃｒ，Ｃｕ，Ｙ，Ｍｏ，Ｒｈ，Ｐｄ，Ａｇ，Ｓｎ，Ｓｂ，Ｔｅ，Ｂａ，Ｎｉ，Ｔａ，Ｗ，Ｒｅ，Ａｕ，Ｈｇ，Ｐｂ，Ｂｉ，Ｌａ，Ｃｅ，Ｐ，Ｍｎ，Ｚｎ，Ｃｏ，Ｓｒ，Ｂ等の原子を含んでもよい。